

刊夕 日一廿月一



定価 一冊五銭 一月五拾五銭 半年二圓 一年三圓
 印刷所 常磐毎日新聞株式会社
 電話 六三〇番



感冒就て (五)

醫師 市原卯太郎

流行性感胃(インフルエンザ)

流行性感胃はバイフェル氏インフルエンザ菌に依つて起る接觸傳染病で、大流行を來して世界を襲ふたことが屢々である。最近では一九一八年夏スペインに起り全歐羅巴に擴がり、悪性を帯びて大正七年秋日本に波及し、多數の犠牲者を出して居る。流感は大流行の中間には地方的に小流行があつたり、又は散在性にポツ／＼あるばかりで、悪性の度も弱く、普通の感冒と區別出來ぬこともある。又

ノート

軍艦の壽命は主力艦が二十年、航空母艦、巡洋艦が二十年、驅逐艦が十六年、潜水艦が十三年といふ。

インフルエンザ菌の外に種々の細菌が二次的に侵入するため、益々悪性を表はすのである。

流感の症状は千差萬別であるが、次の五つに區別して考へられる。(一)突然に

悪感が來て高熱を發し、同時に頭痛が激しく倦怠腰痛も甚だしく、強健な人も急に弱り込んで終ふのが特異である。(中毒型又はチブス型と云ふ)(二)又上氣道、氣管枝、肺などの加答兒を起したり(加答兒型)、(三)一般症状として熱疹痛などの外に、胃腸症状を來し、嘔氣、嘔吐、腹痛、下痢を起し、丁度赤痢の如くなることもある(胃腸型)。又(四)腰部、背部、四肢などの疼痛がひどかつたり(ロイマチス型)(五)脳症状、腦膜炎症状を呈することもある(腦性インフルエンザ)熱は三十九度四十度に昇ることが多く、二三日で熱も減退するが、又再發したりして長引くことも多い。

インフルエンザ肺炎は最も悪性のもので、病者、老人、小兒などは殊に危険である。敗血症を併發することも稀ではない。

小兒の流感で普通の感冒と異なる点は、發病が突然で高熱なること、眼瞼結膜の發赤、幼兒にても關節痛腰痛あるらしく不安啼泣すること。尚ほ扁桃腺及びその附近が暗紅色になり、咳が多くて百日咳の如な咳になることがある。更に胃腸障礙が幼小兒に著明で消化不良と誤られ易いこと。發疹

が出て猩紅熱、麻疹など、區別が困難な場合もあり、チブス腦膜炎様の症状を呈したりすること等である。尚流感の後に中耳炎、腎炎に注意する必要がある。

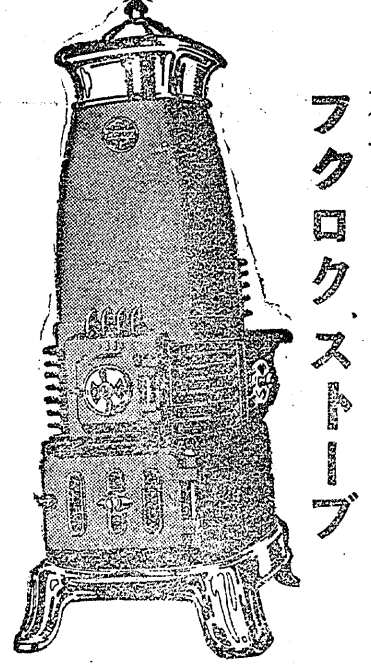
【朝】味噌汁・小松菜 小付 ぶどう豆
 【晝】オムレツ・玉葱のり
 【晚】ケンチン汁・里芋 こんにやく 豆腐 大根 人参 豆ごぼう

細氣管枝炎や肺炎を併發すれば豫後不良である。胃腸障礙の著しい場合も危険である。手當としては、温暖な部屋に静臥させ、食餌に注意し、症状に従つてそれ／＼處置し、合併症を防ぐ様にする。又老人、虛弱者、小兒等は傳染より隔離することが大切である。

看護婦急派
 の求めに應じます
 平町南町
平看護婦會
 電話三〇七番

店舗移轉お知せ
 一月二十三日二丁目西村屋藥店隣の隣へ轉居致しますから倍舊の御引立を願ひます

高橋時計店
 各位様
 完全燃焼の爲め
 煙筒掃除の要無き
 日本一の……
フクロクストーブ



御申越次第カタクダ持參御伺ひ致します
 平 驛 前
阿部石炭商店
 電話 三三七番
釜屋商店
 電話 九、九九番

一冊の代金で
 御希望通りな
五冊の雑誌が
 自由に讀める
川崎巡回文庫
 電話六三〇番
 (申込次第規則書進呈)

平會館
 レストラン
 平會館

外科科 一般
金成醫院
 金成 忠 義
 平鎌田町(電三五八)

外科科 専門
上田外科醫院
 平町南町
 電話一九二番

市土手やなぎ
魚問屋
 最優最大日本生本代理店
 志賀 盛榮
 平四丁目(電二一三)

月曜是非

新年會の有効化

毎年の恒例の事ながら、一月もはや半ば以上を過ぎ、未だ毎日の如く新年宴會が催される、各種團體、同業者、同縣人等々、年頭に際し親密の度を加へることは、有意義なことである。

互ひに固き握手を交はして各自の業務にいそむむことは、惹いては社會の向上發展に與つて力ある處である。然しながら從來のこの種の宴會の状態を見るに甚だ遺憾なことであるが其の目的から外れた軌道を行く感が深い。

即ち從來の宴會は單に酒を飲む爲めの會合に過ぎないからである。單に親睦を圖るだけの意味ならば、年に一回の顔繋ぎとして、これも結構なことではあるが常に親密の度を加へ協調して進むといふならば、苟しくも口に非常時を唱ふる時代に當つて、最近の宴會はまことに無意義なものといふことが出来る。杯盤狼藉の間にザレ言を交はす事を以つて親睦と心得、ハメを外した二時會の勘定書に頭痛鉢巻の態等は誠に愚の骨頂である。

各種團體、同業者、同縣人等が互ひに團結を圖つて、すむむならば、一の力は十となり、一の力は百となつて不明各方面に寄與する處

大なるものがある。故に新年宴會の如きも單に飲むだけの會合とせず、常時親睦を圖る機會を造り、新年の如きは成し來つた仕事に對して懇談し採長補短以て本年の仕事に對する一助にするのであるならば、また新

けふの大寒入り

寒さ本格的

石城地方は寒入りの後梅も咲く氣配を見せる程の例年に稀らしい暖さであつたが、それも束の間十八日から急に寒さが襲ひ神谷農事試験分場の調べでは十九日の温度の如き最低零下五度四分と云ふ近來稀な寒を見せ

本日は稍回復して零度下二度八分となつたが更に今日一日午前八時二十九分からは大寒に入り寒さは愈よ本格的になると、尙同場の観測では是處二三日は日中稍々温いのがその後は寒さが一層加はるとの事である

明年度の水道工事

委員會審議

既報平町水道委員會は本廿一日午前九時より町會議事堂に開かれ明年度水道工事審議したが来る廿三日午後一時より再び水道委員會を開いて工事箇所の実地検査を行ふと

椎茸栽培講習

渡邊村青年團は昨二十日同村小

年宴會も有意義なるものとなる、斯かる意味に於いて新年宴會も單なる飲み會に終らしめず、より以上有効化する方に關し、吾人は敢て世の識者に借問せんとするものである。

派出所竣工式

既報工費二千圓を投じ縣下一のモダン派出所となる小名濱警部補派出所の竣工式は此程竣功、來月八日盛大な竣工式を擧げると

教練査閲豫行

既報警中の教練査閲は来る二十八日第二十九聯隊長齊藤大佐に依り行はれる爲め来る二十五日豫行すると

上遠野村農會

上遠野村農會は本廿一、廿二の兩日同村小學校に村内農事實行組合長會議を開いて決算及び豫算に就て打合せた

麥作に暖氣が崇る

農會が極力麥踏を奨励

石城地方の大小麥作は播種以來の氣候順調の爲め一般に發育良好であるが本月に入り例年にならぬ暖氣の爲め徒長の懼れがあり麥踏をおろそかにすれば分時不良に陥るので本郡農會では一般農家に極力麥踏を奨励する

校長會議準備

平町内各小學校長は本日午前十時より第一小學校に集合來

高麗橋を中心として

(53)

眞木翁の懷古事談

奇傑 江政敏 (十)

鹽鮭は、次から次へと平四丁目の鹽屋さん(阿部政右衛門氏の先代?)へ向けて其運搬が開始せられた、小名濱中之作としてはかく大量の鹽鮭の荷上げがあつた

る三十日第二校に於て開催される濱三郡小學校長會の準備を打合せた

番狂せの卓球戦

一強豪遂に破る

既報平卓球協會主催第四回郡下卓球選手権大會は昨日午前十時より平第三小學校講堂に開催、参加選手五十二名に達して白熱戦を演じ殊に準決勝に前年優勝の平稅務署三浦選手及び前年決勝戦に出場した平營林署信澤選手の兩強豪が共に破れた番狂はせがあり結局平電力俱樂部の佐藤選手が本年度選手権を獲得した、準決勝からの成績左の如くである

(準決勝)

- 平電力 3-1 平稅務
佐藤 3-1 三浦
宮俱樂部 3-1 平營林
小玉 3-1 信澤
(決勝)
佐藤 4-3 小玉

消火栓の新設

平町堤ノ内第二十一區内には従來消火栓の設置が無く愛谷江用水を利用して居たが本

を視察する

平町人事

- △研町一六 鈴木照氏長女 里子
△大町二五 上野タダヨ (三二)さん

藤沼醫院

平町・紺屋町 電話五〇七番

自一月二十二日福引大賣出し

御買上金三圓毎に福引券進呈

- 平二丁目 伊關 吳服店
平五丁目 小野 吳服店
平土橋 渡邊 吳服店
平白銀町 川又 商店
平鍛冶町 吉田屋 吳服店
平新川町 谷屋 吳服店
平榎橋小路 松屋 吳服店
平古鍛冶町 安積屋 吳服店
平研町通り 北川 吳服店
平三丁目 三井 吳服店
平新川町 諸橋 吳服店
平一丁目 仙臺屋 吳服店

局持荷は賣盡し得るとして、期節的の商品時期を失して長引けば損失を來すは分明だ、然し父の策戦計劃は疾くに決定し、機待の満を持して此間の形勢を見送つて居つたのだ、父には大きな強味があつた、それは舊時の筆子が町一圓に散布し居つたから愈々となし、之を力とする、そして遂に意

奇怪極まる

白書の自動車強奪

数名の怪漢が飛び出し

矢庭にストツプを命ず

複雑な事情伏在か

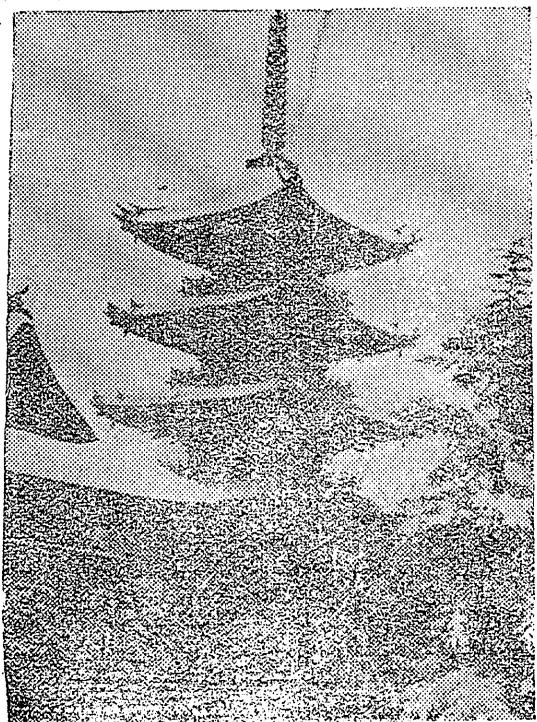
石城郡小名濱町字橋本貸切自動車業馬目喜衛門氏は十八日半署に自動車福第一四七五號、卅一年型シボレー(時價七百圓)を強奪された旨訴へ出でた爲め

直ちに 取調を開始し

たが事件の内容を開くに舊臘廿八日馬目氏方にて茨城縣平潟町からの依頼に依り運轉手吉田務(○)が前記自動車を選轉して出發、植田町を外れ様とした際物陰に忍んで居た

数名の 壯漢が矢庭に

飛び出して自動車の前に立



旭光に雪冴えて……

ちよさがりストツプを命じ「これは俺等の自動車だから渡せ」と迫つた、同運轉手は事情が判らぬので警察へ行つて話を極め様と植田署へ保護願ひに出た暇に自動車は奪はれて姿を消して仕舞つた、右は馬目氏が植田町自動車業坂本淺吉から昨年六月頃

三千圓の借金をした

が不拂の爲め非合法的の手段に出たものらしく植田署は複雑な民事事件であると相手にしなかつた爲め平署に泣き込んだものであると

列車内で

自殺を遂ぐ

本郡出身志賀教授

尊父は元平小学校長

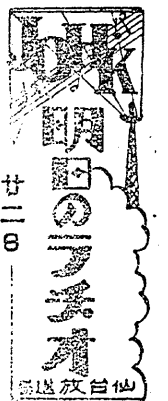
本郡泉村生れ臺灣臺南高等工業學校教授志賀幸平氏は臺灣總督府在外

研究生として渡米中

であつたがシカゴ、ワシントン間の急行列車内でナイフを以て咽こう部を突き差し血まみれとなつて居たのをペンシルバニア州マリリス、ウエール附近で發見されたが

懷中にはニューヨーク日本總領事館宛に遺書が

あり全く覺悟の自殺であるらしく死骸は直にペンシルバニア州ハリスパーク驛に送れた、因に同氏の尊父志賀兼四郎氏は舊平小學校長



今晚は南よりの風明日は北西の風晴曇半す

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
お話 鐵廣瀨政次
後六、二五 基礎英語講座
岡倉由三郎
後七、三〇 講演「凶作の科學的對策」農學博士寺尾博

前科を

賣り求め

恐喝男取調

大浦村大字大森字館土工前科二犯猪狩重太郎(○)は本日一件書類と共に平檢事局に送致され清田檢事の取調べを受けてゐるが事件の内容は昨年九月十九日草畑村大字絹谷諏訪農邊富治氏方に至り「俺れは前科者だ」と恐喝して金三圓を恐喝したのであり常に双渡四寸五分位の白鞘短刀を懷中し横行して居たもので附近の者から徹底的に嫌はれてゐた

女の顔を見せて

二十圓捲さる上ぐ

自稱信夫郡金谷川村淺川二五生れ菅野勝春(○)は舊臘卅一日内郷村字級飲食店丸屋事服部セツ方へ自分の妹ヤス(○)と稱し連れて來た女を酌婦に住み込ませる約束で前借二百圓の内金二十圓を受取り去る六日夜女と牒し合はせて逃走しお目見得詐欺と判明雇主の訴により目下平署で手配中である

煉炭火鉢寄贈

目下煉炭火鉢發賣中の平驛前住

知人を訪ねる途中

空腹で路上に行倒る

山形市旅籠町六二八生れ小林敏雄(○)と云ふ老人は江名町の知合を尋ねて本日平町迄徒歩で來たが無一物と空腹の爲め南町地内で行倒れたので行路病人として町役場へ救はれた

裁判所たより

△双葉郡富岡町大字小良ヶ濱菓子製造業望月茂(○)は同村廣野彌八氏と飲酒口論の末部頭を毆打全治約十日間を要する傷害を加へ罰金二十圓
△内郷村大字宮無職横山フジ(○)は昨年二月頃より十一月頃迄の間無免許で好間村野木シマ(○)さん外五十二名を工場其他に周旋し莫大な手数料を取つた事發覺營利職業紹介事業取締規則違反として罰金六十圓日本各平區裁判所に於て略式判令を以て處分された

通行人を

刎ね飛す

暴れ自動車

植出町本町五五自動車運轉手緑川桂之助(○)は去る十九日午後二時頃貸切り自動車を運轉して勿來町字原田

